

「ポスト・コロナ」時代の新たなコミュニケーション

～AI チャットボットを活用した 災害・緊急時のリアルタイムコミュニケーション

これから私たちが迎えようとしている「ポスト・コロナ」時代は、かつての「日常」を取り戻すのではなく、個々が共感できる新たな価値観に基づいた、今までにはなかった「ライフスタイル」の追求から始まるのではと考えています。災害やコロナを含む緊急事態により、社会のあらゆる分野で ICT を活用した変革の必要性が再認識されています。日本でも既に、AI やビッグデータなどのハイテク技術を活用し、個々に合わせた新しい「コミュニケーション」が、各所で実用化に向け動き出しています。このような大きな変革の中で、今まで「アナログ」が当たり前だった災害対応の在り方も見直しが求められるでしょう。本ウェビナーでは、AI チャットボットを活用した国内外の公共機関による「災害・緊急時のリアルタイムコミュニケーション」の活用事例をご紹介しますとともに、それらから蓄積されるデータの意味についてお話をさせていただきます。

2020年7月28日(火)
18:30~19:30

注)ZOOMによるWEB限定のセミナーとなります。インターネットを通じて開催します。
BIZCOLI会場ではございませんのでご注意ください。

参加費： 賛助・BIZCOLI 会員 無料
一般 1,000 円(クレジットカード決済のみ)

定員： 50名

締切： 7月24日(金)

お申込方法：

九経調ホームページ (<http://www.kerc.or.jp>) よりお申し込みください。

★お申し込みいただいた方へ**参加用 URL** がついた登録完了メールが返信されます。

(※有料参加の方には、お支払いに関するご案内を登録いただいたメールアドレスへお送りし、お支払い確認後に参加用 URL をお送り致します。)

尚、当日資料は、セミナー開催1時間前にメールにて送付いたします。

※1：ネット配信サービス「ZOOM」にてライブ配信致します。事前のアプリインストール(無料)を推奨致しますが、それが難しい方は、WEBブラウザ(Google Chrome)からご参加ください。

※2：参加者の映像・音声・お名前などは表示されません。

※3：状況により、中止となる可能性があることをご承知おきください。

お問い合わせ：九州経済調査協会(担当：牟田・平田)

TEL：092-721-4909

E-mail：bizcoli@kerc.or.jp

綱川 明美 氏

株式会社ビースポーク 代表取締役



UCLAの国際開発部を2009年に卒業。豪系投資銀行、米系大手資産運用会社での金融商品開発を経て、2015年に株式会社ビースポークを日本で設立。世界15カ国からトップレベルの開発者を採用し、国内外でAIを活用した多言語AIチャットボット「Bebot」を展開中。2019年にはシリコンバレーに米国子会社を設立し、「災害を含む緊急時のコミュニケーション」というテーマで国際会議にも多数登壇。

主催：公益財団法人九州経済調査協会

BIZCOLI
BIZ COMMUNICATION LIBRARY